

## 7 コビサワラ原生林

中伊豆地区の真ん中を貫いて流れ  
る大見川の支流・地蔵堂川のさらに  
上流に「ビサワラ川」があり、近くに  
ほとんど手付かずの原生林がある。  
天城山の主峰・万三郎岳の北3<sup>分</sup>余  
りの標高700～800mの山中で  
ある。コヒサワラといふ、その言葉  
の意味はどこに聞いても調べても解  
らない。

キ、イタヤカエデ、ミズキなど<sup>林蔭</sup>が  
薈とした森を作っている。野鳥の数  
も多く自然観察や森林浴、散策に絶  
好の所である。

修善寺駅から地蔵堂行きのバスで28分、終点で下車。川沿いにすすんで地蔵堂川にかかる滝川橋を渡り、緩やかに上がると万城の滝入口に着く。夏休みにはここまで入るバスもある。

左に入ると市営のキャンプ場で、車利用の場合は、ここに駐車して歩くことになる。(キャンプ場下にも



A photograph showing three researchers in a dense forest. They are standing around a massive tree trunk, which is covered in thick green moss. The researcher on the left, wearing a pink cap and a grey jacket, is reaching up towards the tree's canopy. The researcher in the center, wearing a blue shirt and a purple backpack, is looking up at the tree. The researcher on the right, wearing a yellow shirt and red pants, is holding a black bag and looking towards the tree. The forest floor is covered in fallen leaves and small plants.

A photograph of a waterfall in a dense forest. The waterfall flows from a high, rocky ledge into a pool of water at the bottom. The surrounding area is lush and green, with trees and foliage visible in the background.



万城の滝から天城の原生林へ  
三大毒草も見られる知られざる森

広い駐車場がある・無料)

夏休みにはキャンプする若者や、家族連れで賑わう。無料参加できる田舎観察会も毎年行われているので、興味ある人は、キャンプ場へ問い合わせをされるといい。

万城の滝からおよそ一時間で「**サツワラ原生林**」の入口。車利用で原生林だけ歩くのであれば、少し先の路 上や周辺に駐車ができるが、切り出された材木を運搬する大形トラックが時折り通ることがあるため、お進めはできない。

刀城の滝は右の石段を下るとある。高さ20m、幅5mの美しい滝で、滝の裏側から眺められる所から裏見滝とも呼ばれているが、現在は崩壊のため通行不可。夏休みの期間中はライトアップされ神秘的な雰囲気に包まれる。

の人工林に入る。木の根元に青いネットが巻かれているが、これはシカに食われないためのものである。緩やかにジグザグと上る。足元のフキのような葉の植物はイズカニコオモリ、道には黒曜石（火山の噴出

30  
以下ほど下流に千年木というケヤキの大木があつて、シダ類やカエデ、ツツジ、スギ、カシワ、ツタウルシなど千数種類の着生植物が見られる。気を付けないといけないのがツタウルシで、かぶれ易い人は触つ

が、ハシゴツコロである。用ひにはナスの花、こじた暗緑紫色の花が

たり近づいたりしない方がよい。  
滝の入口まで戻り林道を行く。す  
ぐの広いバスの転回所から右にヒノ  
キ林に入り、川沿いの遊歩道を上つ  
て行く。夏なら涼しい風が気持ちよ  
いである。

る口。木箱に従い校内をぐるりと一周して来よう。高低差の少ない

と水量の多い小滝にぶつかる。小さ  
いながら迫力のある滝である。ヒノ  
キ林を抜けると再び林道に出る。右  
に道なりに進み、ひしまで続くわ  
さび田を見ながら舗装道路を緩やか  
に上ってゆく。

帰りにせど来た道を戻る